



市議会議員 小西由希子

市民ネットワーク 小西由希子のまちづくり通信

発行：市民ネットワーク 編集：市民ネットワークちば・中央
〒260-0013 千葉市中央区中央3-13-17 TEL/FAX 043-223-7880
URL：http://www.chibanet.jp/kaiha/ E-mail chuo@chibanet.jp

NO. 38

市民ネットワークちばの
市議会議員
小西由希子（中央区）
福谷 章子（緑区）
湯浅美和子（美浜区）
長谷川ひろ美（花見川区）
常賀かづ子（稲毛区）
山田 京子（若葉区）

6.14 市長選 千葉市政の転換を！

市長逮捕という事態に、千葉市民として衝撃を受けましたが、間近に迫る市長選挙は、市政転換の好機とも言えます。

極限まで膨らんだ借金

鶴岡市長は2期8年で昨年既に引退を表明。24年の長きにわたった松井前市長の大型公共事業優先の箱もの行政を見事に受け継ぎ、究極の金食い虫「きぼーる」、フクダ電子アリーナの建設、モノレール事業の市単独負担、高規格道路新港横戸町線事業などを進めてきました。資金の足りない部分は、多額の市債発行や基金からの借り入れ・取り崩し、PFI事業などで補ってきました。そして借金の限界値に達した中で無理やり民間活力導入で実現しようとした千葉駅西口再開発ビルや新港ポンプ場の有効活用事業は事業者にとっぴを向かれ、とん挫しています。

官僚→副市長(助役)→市長にNO!

国の官僚が副市長(助役)になり、市長になる。地方分権の時代に千葉市はこれを繰り返そうとしています。鶴岡市長から早々と後継指名を受けた前副市長は、建設省(現国土交通省)出身の元官僚。財源不足で新規事業はできなくとも、蘇我の再開発やモノレール延伸など、残された計画事業を着々と実行していくことでしょう。

財政状況を直視し 根本的な政策転換を!

今必要なことは、市民の千葉市政への参加を進め、市民生活のさまざまな場所からの声や働く現場からの声を吸い上げ、市民生活に身近な施策の充実を力を注ぐことです。

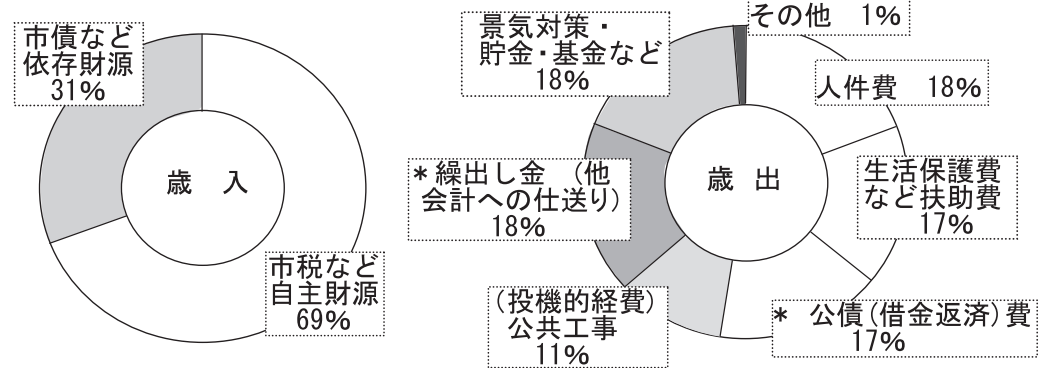
市長候補が公表している政策だけでなく、触れようとしていない政策にもしっかり目を凝らしていくことが大切です。

借金返済で がんじがらめ 千葉市 21 年度予算

貯金(借金を返すための基金)を減らし、借金(市債)は膨張!

市税収入が70億円も減るのに、予算規模は137億円も増。支出では、景気対策として中小企業融資預託金が106億円増えますが、大型の公共工事にブレーキはかからず、特別会計や企業会計の赤字補てんに一般会計*から1153億円も繰り出します。そのため、基金から79億円取り崩し、臨時財政対策債140億円を含めた市債発行400億円を財源を捻出していくことになっています。(20年度の市債発行額は700億円。借金返済に向け21年度は公債費負担適正化計画を策定し350億円にする予定だったのに…)。

【一般会計 歳入・歳出】



一般会計	3350 億円
特別会計	3201 億円 (国保・介護保険・公債管理など)
企業会計	700 億円 (病院・水道・下水道)
総額	7251 億円

蘇我スポーツ公園、モノレール延伸、千葉駅西口再開発などなど 大型公共工事は即刻中止して!

財政難を理由に進められる保育所の民営化や、放置された危険な道路、福祉の衰退... 市民生活に本当に必要なお金をまずは確保すべきです。

評価できる点もあります。
予算編成の透明性アップ
作業過程をホームページで公開

関心をもって
チェックしていきましょう

アンケート (当てはまるものに○を)

市民ネットの予算組み替え提案のうち、どの事業を優先すべきとお考えですか

- 特に優先すべき事業を3つ選んでください。
 - () 1. 地域生活支援センター整備
 - () 2. 子どもルーム整備
 - () 3. 子ども専門のケースワーカー配置
 - () 4. 父子家庭への支援
 - () 5. 認可保育園整備
 - () 6. コミュニティバス整備
 - () 7. 市営住宅浴槽設置
 - () 8. 地域福祉計画推進
 - () 9. 遊休農地活用
 - () 10. 協働提案事業
- 上記以外で特に推進すべきと考える事業をお書きください。

アンケートにお答え下さい

市民ネットでは、3月の市議会で予算組み替え動議を出しました。

大型公共事業をやめ、福祉を優先して市民生活を支援し、市民自治を進める視点で予算組み換えを求めましたが、残念ながら否決されました。

新たに提案した予算

- 地域生活支援センター整備 (子どもから高齢者まで、障害やDV・虐待など福祉の総合相談と権利擁護を行う24時間365日体制のセンターを1カ所設置)
- 子どもルーム整備 (22年度中に全校整備予定だが、21年度中にさらに2カ所を増設)
- ケースワーカー配置 (子ども専門のケースワーカーを各区に1名配置)
- 父子家庭への支援 (父子家庭へ児童扶養手当を支給)
- 保育園整備 (認可保育園を増設)
- コミュニティバス整備 (地域にあったコミュニティバスの新規路線を住民参加で創設する)
- 市営住宅浴槽設置 (緊急生活支援対策として5カ所の市営住宅に浴槽を設置)
- 地域福祉計画推進 (地域福祉計画をすすめるための拠点づくり)
- 遊休農地活用 (新規就農者への遊休農地貸与や市民農園の開設支援)
- 協働提案事業 (NPOや市民団体からの事業提案を積極的に求め、協働しておこなう)

中止すべき予算	合計4億8,847万円
・蘇我特定地区整備	5,500万円
・千葉駅西口地区市街地再開発	4億819万円
・都市モノレール延伸部整備	1,313万円
・都川総合親水公園整備	1,215万円

あなたのお住まいと年代は
中央区() 町() 丁目() 代

ご協力ありがとうございました